



防災意識の高揚

～家族で話し合い、いざという時に備えましょう～

日頃の備え

8月30日から9月5日は「防災週間」、9月1日は「防災の日」です。いざという時のために、家族で防災会議を開いたり、防災用品や食料品の準備をして災害に備えましょう。

- ◎ テーブルの下など、身の安全を確保できる場所を確認しましょう。



地震が起きたら

緊急地震速報を受けたり、地震の揺れを感じたら、まず身の安全を最優先に行動しましょう。

- ◎ 屋外では、ブロック塀の倒壊、看板や割れたガラスの落下に注意しましょう。

津波に備える

県内の津波浸水予測図は神奈川県ホームページに公開されています。

- ◎ 自宅、勤務地付近などの浸水予測図を確認しましょう。
- ◎ 海には近づかず、避難経路には川沿いを選ばないようにしましょう。

身元不明遺体の身元確認相談

県警察では、不慮の事故等で亡くなり身元が分からない方々の身元確認を行っています。ご家族やご親戚の方で

- ◎ 長期にわたり音信不通である
- ◎ 遺書や言動から自殺のおそれがある
- ◎ 犯罪や交通事故の被害に遭っているおそれがある
- ◎ 遭難事故の被害に遭っているおそれがある

等の行方不明者を捜されている方は、

- ◎ 行方不明者の顔写真
- ◎ 血液型
- ◎ 歯の治療の有無(入歯、差し歯、冠等)
- ◎ 身体特徴(手術の痕、火傷の痕、ほくろ等)

等身元確認の参考となる情報をご用意してご相談ください。

〈相談先〉神奈川県警察本部刑事部鑑識課指紋第四係
045(211)1212(内線4666)
月曜日から金曜日(祝日、12月29日から1月3日は除く)
午前8時30分から午後5時まで



台風や大雨に備える

台風の接近前から準備をしましょう。台風通過後も弛んだ地盤での土砂災害等に注意が必要です。

- ◎ 自治体で作成している防災マップ等を活用し、被害のおそれがある場所を事前に確認しておきましょう。
- ◎ 自治体等からの情報に従って、早めの避難を心掛けましょう。
- ◎ ラジオ、テレビ、防災無線などから正しい情報を入手しましょう。



家族との連絡方法を確認しましょう

災害時には、NTT災害用伝言ダイヤル「171」や携帯電話の「災害用伝言板」などを活用しましょう。災害伝言ダイヤル、災害用伝言板は、次の期間に体験することができます。

- 毎月1日、15日
- 毎年1月1日から1月3日
- 防災週間(8月30日から9月5日)
- 防災とボランティア週間(1月15日から1月21日)

※ 体験できる時間等詳しいことは、各通信会社のホームページなどで確認してください。



レジャー事故の防止

夏は、海や河川、山など、アウトドアでレジャーを楽しむ機会が増える季節です。

近年の水難発生状況は、釣りや水泳の他にも、カヤック、作業中、通行中と多様であり、特にSUP(スタンドアップパドルボード)による水難が目立っています。

アウトドアでの事故を防ぐため、危険をきちんと認識し、計画を立てて行動しましょう。



釣りやボート遊びをする際は、ライフジャケットを着用しましょう。

万が一、事故が起こったときの連絡手段として、携帯電話を防水パックに入れて携行しましょう。